



MOTOYAMA

広報もとやま

Public Relations Motoyama 2026 vol.278



本山町の情報をお届けします
Kochi e-books

7月号

世界とつながるキッチン〜ザジル編〜

(P21に関連記事を掲載)



世界とつながるキッチン ～ブラジル編～

5月16日(土) やまぼうしにて、ブラジル料理づくりを通じた交流が行われました。

今回のイベントは、本山町内の子どもから大人まで10名が参加し、高知大学医学部に在籍するブラジル出身の留学生2名と、本山町在住のブラジル人の方にも参加いただきました。料理を教えてもらうだけでなく、ブラジルでの暮らしや食文化について直接話を聞くことができ、参加者にとって本場の文化を身近に感じられる貴重な機会となりました。

今回作ったのは、ブラジルで親しまれている2つの料理、コシーニャとブリガデイロです。コシーニャは、鶏肉の具を生地で包み、しずく型にして揚げるブラジルの人気軽食です。成形には少しコツが必要でしたが、参加者同士で教え合いながら和気あいあいと作業が進みました。

ブリガデイロは、コンデンスミルクとココアで作るブラジルの定番チョコ菓子です。ころころと丸めて削ったチョコやカラースプレーをまぶす工程は、小さな子どもたちにも大人気で、「かわいい!」「早く食べたい!」と笑顔があふれていました。

参加者は高校生4名、小学生以下の子ども5名、大人1名。高校生たちは自然に小さな子どもたちをサポートし、年齢を超えて協力する温かい雰囲気が生まれました。料理を通して、異なる世代や国籍の人たちが交流する、とても和やかな時間となりました。

揚げたてのコシーニャとできたてのブリガデイロを囲んだ試食タイムでは、「コシーニャが日本のメンチカツみたいでペロリと食べられる」「じゃがいものコシーニャが新食感」「思っていた以上においしかった」「家でも作ってみたい」「ブリガデイロは生チョコみたい」といった感想が聞かれました。

ブラジルには世界最大級の日系人社会があることや、日々の食文化についても紹介し、料理を通して世界とのつながりを感じるひとときとなりました。

実施側にとっても、とても楽しいこの企画。今後も地域の中で世界とつながる体験の場をつくっていきたいと考えています。ご参加いただいた皆さん、ご協力いただいた関係者の皆さん、ありがとうございました。



コシーニャ



ブリガデイロ



● 問い合わせ先 ○ 政策企画課 ☎ 76-3915



帰全山公園や汗見川など本山町内の様々なスポットで、シャクナゲやツツジの花が最もきれいに咲き誇る4月中旬から5月初旬にかけて「もとやま花まつり」が開催されました。

その期間中である4月19日(日)、花・音楽・食を一度に堪能できるイベント「にぎわい広場」が帰全山公園にて開催され、昨年よりも多い約300人の来場がありました。

雨の心配もありましたが、なんとか天候にも恵まれ、嶺北中高吹奏楽部をはじめとする計6団体による音楽ライブや、町内事業者5店舗による飲食ブースの出店、ツリークライミング体験も公園内で行われ、来場者をおもてなしました。

また、本山町の特産品が当たるガラガラ抽選会も行われたほか、兼山会による餅まきも同時開催され、お餅がまかれる12時には、モンベルアウトドアヴィレッジ本山の駐車場が満車になるほどのお客様が多く集まり、にぎわいを見せていました。



嶺北中高吹奏楽部による演奏



ツリークライミング



餅まきの様子

第41回 町民総スポーツ大会 開催!!

6月7日(日)第41回町民総スポーツ大会が開催されました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、バレーボールとソフトバレーボールの競技は予定どおり実施し約80人が参加しました。参加者の皆さんは、天候に負けない熱戦を繰り広げ、会場は大きな声援と笑顔に包まれました。チーム一丸となってプレーする姿が見られ、競技を通じて親睦と交流を深める貴重な機会となりました。

結果は次のとおり()は参加チーム数。

バレーボールの部(6)

優勝 寺家
準優勝 三区・四区・北山東・大石連合
3位 吉野・上下関・古田



ソフトバレーボール(3)

優勝 寺家B
準優勝 寺家A
3位 寺家C



海運業から転身！

立派な農家さんになりたい

やまなか
山中 鋼さん

PEN
RELAY
No.42



私は黒潮町出身で、現在は本山町農業公社でお米の担当をしており、水田整備、あぜぬり（田んぼの水が抜けないように、あぜを固めること）などを行っています。田植え、稲刈りの時期には小学校の体験のお手伝いもしています。

本山町にきたきっかけは、義父のお茶摘みの手伝いや地域の行事などで本山町に来る機会が多かったこと

で、今年の4月に引っ越してきたばかりです。本山町出身の妻との出会いのきっかけは、私が当時よく通っていたコンビニで妻がアルバイトをしていた頃のこと。商品の積み込みで台車が立ち往生し、困っていたところをたまたま助けたことでした。マンガみたいな出会いから始まり、今では2人の子どもにも恵まれ、毎日楽しく過ごしています。

今の仕事には就いたばかりで、まだまだ分からないこともたくさんありますが、ゆくゆくは自分で田んぼの仕事ができるスキルを身に付け、お客さんのところに行けるようにがんばります！



趣味は？

映画、筋トレ

次号は、
さんからご紹介
いただいた川村
千遥さんです。





友好交流町 浦臼中学校が来町



5月13日（水）友好交流町の北海道浦臼町から、浦臼中学校3年生と教職員の皆さんが修学旅行で本町を訪れました。

浦臼町とは平成11年に友好交流町の調印をし、役場の職員の人事交流なども行ってきました。平成25年からは、修学旅行でお互いの町を訪れる交流が続いており、今年も役場での表敬訪問を行った後、嶺北中学校でのレクリエーションや、両校の学生がいっしょに給食を食べるなど交流を深めました。

そして吉野川でのラフティング体験、宿泊先のモンベルアウトドアヴィレッジ本山ではバーベキューを堪能するなど、本山の自然と食を満喫しました。



● 問い合わせ先 ○ 教育委員会 ☎ 76-3913

「春の一斉清掃」でおもてなし

今年も、春の一斉清掃が行われました。この取り組みは、春を待つ花まつりの時季に訪れる人たちを気持ちよく迎えようと、毎年3月に一斉に行われていました。昨今は毎年3月から4月の間に市街地で行われており、市街地の5地区、約160人の参加がありました。

晴天に恵まれた4月12日（日）寺家地区では約60人が参加。それぞれ使い慣れた鎌やほうきで水路や道路の雑草、汚泥などを取り除いていました。参加者は、「人が少なくなったけど」と言いながらも和気あいあいと作業を進めていました。



みんなの力で寺家はピカピカです

● 問い合わせ先 ○ 住民生活課 ☎ 76-2115

地域とつながる 春のお茶つみ体験

5月8日（金）毎年恒例となっているお茶つみ体験が、旧東部保育所跡のお茶畑にて行われました。

当日は5歳児きりん組さん、4歳児ぞう組さんが参加し、保護者の皆さんにもご協力いただきながら、自然に囲まれたあたたかな時間を過ごしました。

子どもたちは、「これかな？」「やわらかい葉っぱみつけた！」と、保護者や保育者と一緒に新芽を探しながら、一枚一枚丁寧にお茶の葉を摘んでいました。普段なかなか触れることの少ないお茶畑の香りや感触、自然の中で吹く風や鳥の声を感じながら、子どもたちの表情もとても生き生きとしていました。



また、「お茶はこの木でできるがやね」「お家でも飲んだことある！」など、子どもたちなりに地域の文化や暮らしに興味を持つ姿も見られました。地域に昔からあるものに実際に触れ体験することは、子どもたちにとって大切な学びや心の育ちにつながっていることを改めて感じました。摘んだお茶の葉は、お茶の加工をされている保護者の方が丁寧に炒って仕上げてくださり、早速みんなでおいしくいただきました。自分たちで摘んだお茶を味わう経験は特別だったようで「おいしい！」「もっと飲みたい！」という声もたくさん聞かれました。

本山保育所では、地域の自然や文化、人とのつながりを大切にしながら、子どもたちの“やってみたい”や“感じる心”を育てています。今回も、保護者の皆さんや地域のあたたかなご協力の中で、子どもたちにとって心に残る貴重な体験となりました。ご協力いただいた保護者の皆さん、そしていつも保育所を支えて下さる地域の皆さん、本当にありがとうございます。



第43回本山町・本山町老人クラブ連合会・高知県立大学公開講座 『夜學2026』を開催しています！



5月22日（金）の第1回講座として、高知県立大学看護学部の下真里教授を招き、『南海トラフ巨大地震・あらたな被害想定を読み解く』をテーマにプラチナセンターにて開催し、22人が参加しました。

山間部は津波が来ないから大丈夫という油断は大間違い！土砂崩れや液状化、建物損壊など、本町でも懸念される被害予想は様々です。また、道路の閉鎖により、支援が十分に届かないことも予想されるため、住宅耐震化や家具の固定、食糧等の備蓄など日頃からの備えがいかに大切かを学びました。

参加者からは「自分たちが早く避難できれば若い人たちも助かる。貯筋しようと思えた」「避難する時の自分の役割を考えるきっかけになった」「防災の見直しについて、地域で伝える際の参考になった」など、これからの行動につながる講座となりました。

●問い合わせ先 ○教育委員会 ☎ 76-2084

◎場所：本山町プラチナセンター 参加費：無料

（敬称略）

回	開催日	時間	テーマ	講師
3	7/14(火)	18 時半～ 20 時	安心して食べる ー“食べること”と“危ないこと”の関わり合いー	健康栄養学部 講師 竹本 和仁
4	7/31(金)	18 時半～ 20 時	帝と後宮 ー『源氏物語』『栄花物語』を読むー	文化学部 講師 中瀬 将志
5	8/19(水)	18 時半～ 20 時	政治を科学で観察する データ分析を用いた政治学研究の概況	文化学部 講師 吐合 大佑
6	9/29(火)	10 時～ 13 時頃 (受付 9 時半～)	生活習慣病予防のための料理教室 ※事前申込制：定員 20 名	健康栄養学部 講師 隅田 有公子
7	10/8(木)	13 時半～ 15 時	いつまでも自分の足で健やかに ー歩けるカラダを保つヒントー	地域共生学研究機構 准教授 高德 希
8	調整中	調整中	（調整中）※事前申込制：定員 20 名 本山町役場発着で送迎バスを運行予定	調整中
9	11/26(木)	18 時半～ 20 時	人生は今も発達途中 ーエリクソンの理論から考える自分らしさー	地域共生学研究機構 准教授 小松 和佳
10	12/15(火)	18 時半～ 20 時	中山間地域の地域づくり ー歴史と事例から考えるー	地域共生学研究機構 副機構長・教授 宇都宮 千穂

令和7年度電源立地地域対策 交付金事業について

○電源立地地域対策交付金とは？

発電用施設のある市町村で地域の活性化を図ることを目的として公共用施設の整備や、住民福祉の向上につなげる事業に対して交付されます。

○電源地域とは？

交付金の対象となる電源地域とは、建設準備中・工事中・運転中の発電用施設が所在する市町村とその周辺の市町村のことです。本山町では早明浦発電所が交付金の対象になっています。

○本山町の取り組み

令和7年度も本山町振興計画に基づき、子育て支援充実のために保育サービスの充実を図ることを目的として、保育士の確保のために交付金を活用しました。



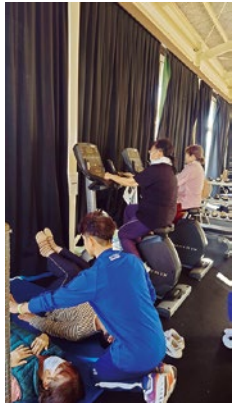
本山町保育所運営事業	
総事業費	交付金
5,515,500円	4,400,000円

●問い合わせ先

○政策企画課 ☎ 76-3915

高齢期の健康づくり・介護予防の取り組み

本山町地域包括支援センターでは、65歳以上の在宅高齢者の介護予防を目的とした取り組みを進めており、昨年度も新たな講座を含む2つの事業を開催しましたので、その取り組みをご紹介します。

	介護予防教室ぴんしゃん	シニアのための筋トレ入門講座
内容	●イスに座って行う運動 ●脳を活性化するレクリエーション	●フィットネス器具を使ったトレーニング指導 ●ストレッチ・ウォーキング運動（準備体操）
講師	健康運動指導士（女性）	健康運動指導士（男性）
会場	保健福祉センター	モンベルアウトドアヴィレッジ本山内体育館
期間	月1～2回（5月～3月・計16回）	週1回×3カ月（10月～12月・全12回）
特徴	*希望者には送迎あり *都合に合わせて参加・不参加の調整OK	*個別指導・集団指導を組み合わせたプログラム *施設利用料無料
参加者の声・会場の様子	○ゆっくりの体操でとてもやりやすかった。 ○みんなで笑って楽しかった。 ○教室の体操をもとに家でもやるようになった。 ○頭にも心にも刺激になった。 	○毎回体が軽くなり、腰痛もおこらなくなった。 ○イライラなどが減った。 ○高齢者に無理のいかないように丁寧に、的確に指導してくれました。 ○（家でも）柔軟体操を始めました。 ○会員登録をして、モンベルのジムに通っています。 

本年度も、内容をリニューアルしながら高齢者の健康づくりに関する事業を実施しています。

関心のある方はいつでもお気軽にお問い合わせください。 ※参加者募集のご案内は、区長便でお届けします。

●問い合わせ先 ○健康福祉課（地域包括支援センター） ☎ 70-1060

防災コーナー

「高知県防災アプリ」を活用しましょう！

高知県では、風雨等気象情報や避難情報、河川水位や土砂災害の危険度予測など、災害時に必要な情報を自動的に通知してくれるアプリ「高知県防災アプリ」を開発・運用しています。各種気象情報等が自動的にプッシュ通知されるため、必要な情報をいつでも確認することができます。

また、防災マップではどのような危険性があるのか確認したり、お近くの河川をカメラで表示することも可能です。

台風豪雨災害等いざというときに備えて、「高知県防災アプリ」をぜひご活用ください。

インストールは
【二次元コード】から→



引用：【本山町地域防災計画 第1編第2章災害予防計画第13節人的被害の発生を未然に防ぐ避難対策】

● 問い合わせ先 ○ 総務課 ☎ 76-2223

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊アウトドア班同期メンバーでラフティング研修に参加。講師はモンベルの下川大先生！



岡山真二と申します。この原稿を書いているのが5月の下旬、本山町で暮らして始めてまだ2か月弱ですが、半世紀以上生きてきたにもかかわらず、知らない世界や初めて経験することだらけで、目まぐるしく毎日が過ぎ去っています。そんな慌ただしい日々の暮らしに潤いを与えてくれるのはやはり、本山町の自然の豊かさです。朝の目覚まし時計が鳴る前に小鳥たちがきれいな鳴き声で起こしてくれたら（ちよっと早すぎるなと思う朝もありますが笑）、通勤



【今月の担当】
アウトドア事業
推進活動員
おかもと しんじ
岡本 真二



本山花まつり・帰全山公園で初めてのツリークライミング体験も！



協力隊ホームページ <https://mtymc.wordpress.com/>

やちよっとした買い物で移動するだけでも川の流れや新緑に心が癒されています。そして、自然の豊かさはもちろんですが、本山町で暮らす人々の豊かさや町の大きな魅力になっているのを感じています。役場の方々をはじめ地域おこし協力隊の卒隊生や現役の先輩方、研修先のモンベルアウトドアヴィレッジのスタッフの皆さん、プライベートで一緒に過ごしていた方々など：移住してまだわずかな間ですが、豊かな経験を持った方々と出会い、未知の世界を経験させていただくことの多さに戸惑いつつも、楽しく学ばせていただいております。



本山町食生活改善推進協議会の活動報告

4月24日(金) 本山町保健福祉センターにて総会が開催され「令和7年度事業・決算報告」「令和8年度事業計画・予算」について決議されました。

また、今年は役員改選があり、新たなメンバーで引き続き「私達の健康は私達の手で」をスローガンに食を通して活動を行っています。

●簡単に作れるデザート《ヨーグルトムース》1人分●

★材料★

- マシュマロ…………… 25g
- 牛乳…………… 25ml
- 無糖ヨーグルト…………… 40g



★作り方★

- ① 鍋にマシュマロと牛乳を入れ、中火で加熱して溶かす。
- ② 完全に溶けたら、火からおろし、ヨーグルトを加えて混ぜる。
- ③ 器に流し入れ、粗熱が取れたら冷蔵庫で冷やし固める。

カロリー	蛋白質	カルシウム	鉄
123cal	2.3g	75g	2.9g

◎毎月19日は、「食育の日、家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い、家族で食事の準備をし、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え、実施する日としています。
《本山町食生活改善推進協議会》

TOSA嶺北フットボールクラブ

部員募集中!!

【対象年齢(学年)】

幼児～中学3年生まで

【活動日・活動時間】

第3・4土曜日、各週日曜日(グラウンド)

9:00～11:00

火曜(体育館)

18:45～19:45

【活動場所】

本山小学校グラウンド

// 体育館

【活動内容】

サッカー練習、試合など



【ひとこと】

創設3年目の嶺北地域初のサッカークラブです。

現在は32名の選手が「嶺北地域がサッカーが日常になるように」日々頑張っています!



● 問い合わせ先 ○ 教育委員会 ☎ 76-2084

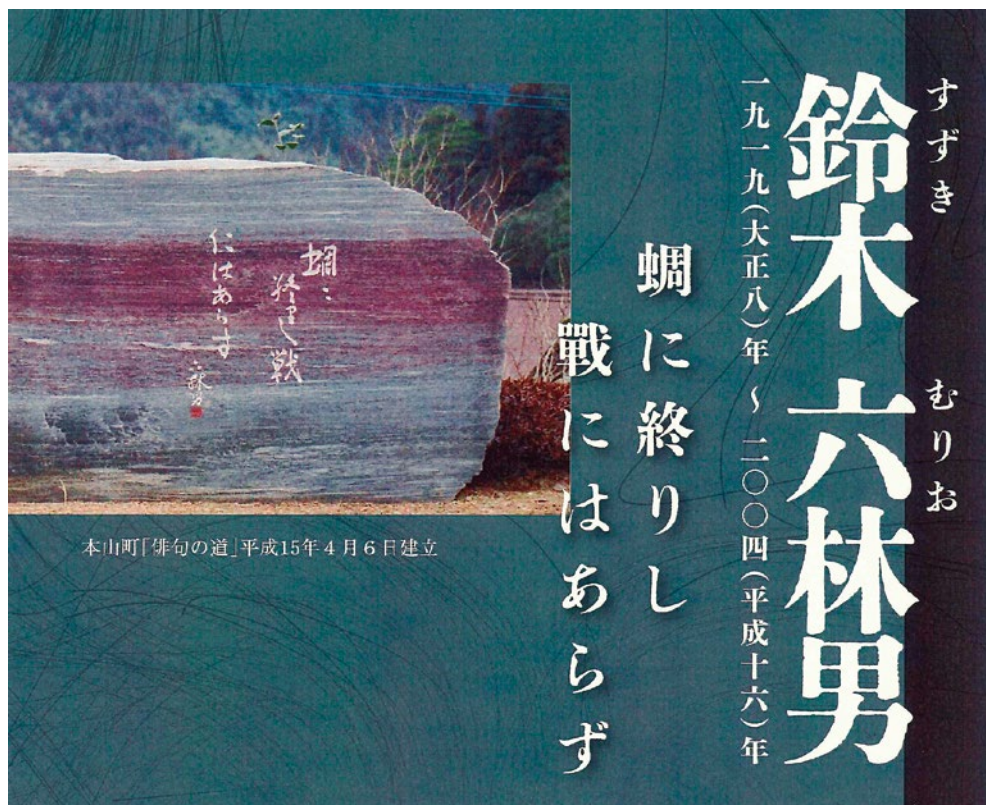


企画展『弾圧された俳人たち』 —暮石ゆかりの五人展— 7/26まで



よさこい高知文化祭2026

応援事業



本山町俳句の道には20基の句碑が建立されている。鈴木六林男と三橋敏雄の句碑は一区集会所横（片岡健吉別荘跡）に建立。

遺品あり岩波文庫『阿部一族』
水あれば飲み敵あれば射ち戦死せり
射たれたりおれに見られておれの骨
英霊とゆられまぶしき鱻^{ふか}の海
鈴木六林男句集「荒天」（昭和24年雷光同人会刊）

鈴木六林男
大阪府泉北郡山瀧村（現岸和田市）生まれ。「京大俳句」「天狼」等に拠り、西東三鬼^{さいとうさんき}に師事。社会性俳句の中心作家として活躍し、平成7年蛇笏賞受賞。85歳没。

戦時下、反軍国主義的思想の取り締まりが強化されると、特高警察による検挙・弾圧を受け、俳句誌の多くが廃刊に追い込まれました。戦地においても軍部の検閲は厳しく、とくに兵士の転出の際の記録やメモは、ことごとく没収されたといえます。

鈴木六林男は昭和15年に陸軍に入隊、17年には数ある戦場の中でも地獄といわれたバターン・コレヒドール要塞戦に参加、右腕に十数片の機関銃弾の破片が残る重傷を負い、その代償に帰国を許されました。

帰国にあたり、紙切れ一枚の携行も許されなかった彼は、「自分の頭にかくす」ことで2年間の戦場生活の作品を持ち帰ろうとします。

「検閲の始まる直前まで、私は自分の作品を繰りかえして読み、暗記につとめた。俳句の短さがあったがたかった。乗船すると、すぐノートに書いた」

検閲のたび自らの俳句を自らが諳^{そと}んじ、戦場の負傷者を、戦死者を、彼等の生きた証しを詠んだ俳句を持ち帰ったのです。

鈴木六林男句集「荒天」は、13年から22年末までの作品を収録し、24年に刊行されました。



MOTOYAMA

学校・育だより

Vol.216

くやってみいたいがあふれる

本山保育所の環境整備

4月20日(月) 今年の環境整備事業に向けた事前学習会では、「子どもを真ん中にした環境づくりとは何か」を、保護者・地域・職員が共に学び合う大切な時間となりました。今回の学びから覚えてきたのは、子どもの育ちにおいて「安全」と「挑戦」はどちらか一方ではなく、その両方を支え合う環境こそが重要であるということです。

講義では、子どもが夢中になって遊び込む「フロー体験」の価値や、でこぼこした地面や自然の中でこそ、体の使い方や危険を感じ取る力が育つことが共有されました。また、大人の過度な関わりや先回りがある子どもの集中や挑戦する力を妨げてしまうことにも改めて気づかされました。

さらに、大人同士の関係性が子どもの安心や育ちに大きく影響することも学びました。子どもを中心に保護者・地域・職員がつながり、支え合う関係を築くことがより良い環境づくりの土台となっていきます。

本山保育所では、これまでも軟らかい土壌作りや「桜タワー」の設置等、子どもたちが安心して挑戦できる環境づくりを進めてきました。今回の学習を通して、その取り組みの意味や価値を改めて確認する機会となりました。

6月2日・3日には、講師におおぞら研究所所長の木村先生をお招きし、環境整備ワークショップを開催し、難易度を下げた「小タワー」を作成しました。子どもたちの「やってみよう」という思いを大切にしながら、保護者・地域の皆さんとより豊かな育ちの環境を共につくっていく学びとなりました。



★7月の予定★

★嶺北中★

- 7/ 1(水) 授業をみる目を鍛える講座
公開授業
- 7/ 5(日) 英語検定二次試験
- 7/ 7(火) 学校運営協議会
- 7/ 8(水) 非行防止教室
- 7/ 9(木) 第2回PTA常任委員会
- 7/10(金) 県体社行式
- 7/11(土)・12(日)
県体バドミントン(春野総合体育館)
- 7/14(火) 教育相談(3年生)
- 7/15(水)・16(木) 教育相談
- 7/17(金) 1学期終業式
- 7/18(土) 県体剣道
(南国市スポーツセンター)
- 7/18(土)・19(日)
県体バレーボール(春野総合体育館)
- 7/18(土)～21(火)
軟式野球(東部球場・天王球場)
- 7/29(水) バドミントンJOC予選
(春野総合体育館)

★子育て支援センター★

- 7/ 2(木) 絵本に親しもう
- 7/ 9(木) 子育て講座(キーホルダー作り)
- 7/15(水) 身体測定・育児相談
- 7/28(火) お誕生会・お茶会(6・7月)
- 7/31(金) 作ってあそぼう

★本山保育所★

- 7/ 3(金) 水泳交流(きりん組・本小1年生)
- 7/ 7(火) セタまつり
- 7/17(金) 避難訓練
- 7/29(水) 誕生会



★吉野小★

- 7/ 2(木)・3(金)
宿泊訓練(5年生)
- 7/10(金) 校内水泳大会
- 7/16(木) 期末懇談
- 7/17(金) 終業式
- 7/18(土) 汗見川の集い・納涼会



★本山小★

- 7/ 2(木) 宿泊学習①
- 7/ 3(金) 宿泊学習②
- 7/ 7(火) 租税教室
- 7/ 8(水) プール参観日
- 7/14(火) 防犯教室
- 7/15(水) 期末懇談①
- 7/16(木) 期末懇談②
- 7/17(金) 終業式

★嶺北高校★

- 7/3(金)～9(木)
期末テスト(土日除く)
- 7/ 5(日) 英語検定(2次)
- 7/11(土) 模擬試験(全学年)
- 7/16(木) 薬物乱用防止教室
(午後)
- 7/17(金) 終業式
- 7/18(土)・19(日)
保護者懇談会